

第6回役員会報告

VOL.6

出席者：23名

2006年12月2日開催

2006年12月13日和光高校親和会発行

【議題】

1. 規約改定について

親和会所在地の記載、役員交代に伴う規定など3項目の改定案を各クラス親和会に提案。(裏面に記載)2月中に承認されれば3月役員会で取りまとめ、来年度総会で提案。

2. 次年度の役員決めについて…来年度もサブは認めない方向で名簿記載は1名。 クラスでのサポート体制は各々のクラスの方針にまかせます。親和会活動報告書の文責は連名可。

広報部については、現部会で1名体制で充分活動可能である、との結論に達した。

3. サークル活動…「思春期の子どもを守る会」サークルは来年度より有志の会に変更。 (後任者がみつかりましたので、引き続きサークルとして来年度も活動します:12月10日付け)

【学校より】

○11/15 第2グラウンドの側溝の掃除を生徒有志・教職員約70名が参加し1時間半で終了。(例年は業者が数日かけて行っていた。節約した費用は60万円)

○11/25 教育研究会開催。例年通りの参加人数で、初の試みで旭ヶ丘・大東・和光三校の生徒によるパネルディスカッション「高校生をめざす学校」も行った。

○12/1 内進入試は例年並。

○12/7~11 期末試験。

【各学年委員会・各専門部部会・各担当の報告等】

【学年委員会】

《1 学年》

○最近遅刻・欠席が多い。「残6面接」を行った。

○事件指導についての報告があった。

○学年親和会 1/27(土)「選択授業・子どもの選択を親はどう見守るか」

○学年企画 3/10 村瀬幸浩先生講演会。

《2 学年》

○研究旅行、和光祭の報告。

○印刷配布物が家庭に届かない問題について。担任の先生も配慮を。学校の様子・親和会日程などは和光高校 HP も参考にしてください。

○ 1/27 学年企画「ニート・フリーターについて」。

《3 学年》

○3学期の自主講座は例年より多い62講座。

- 学校への卒業記念品は第2 体育館音響設備と視聴覚室プロジェクターに。
- 卒業生名簿について。
- 同窓会加入に関する質問を学年委員会で同窓会会長に出す予定。
- 卒業式後のパーティーについて。

広報部

- 学年委員会、私学部部会を取材。
- 「愛国心について」のアンケートを生徒に実施予定。保護者対象には1/9～13話合い形式で参加者を募る予定。是非ご協力を。

教研部

- 引き続き講演会の報告冊子を作成中。3/5 新入生保護者会に配布予定。
- 次回2月部会にて総括。
- 部員定数については部内で検討の上、次年度への引継ぎ事項に。
(部員定数、実施回数について。詳しくは11月報告書参照)

私学部

- 最終集約率は対国・対都81%、幼76%。今後の署名数アップのために意見交流。
- 私学部の署名集約に関する電話連絡網は、予めクラス担任(または学年主任)の許可をとっておくとスムーズに回せる。
- 「私学の集い」私学部担当のカレーは約40,000円の売上げ。高校からの参加者は50名以上。

父母懇

- 「私学の集い」の参加・協力ありがとうございました。参加者による感想、意見交流。
- 12/10「I LOVE 私学」12時～日比谷野外音楽堂で集会。高校生によるステージ企画あり。14時～銀座へパレード出発。

書記

- 書記スケジュール表配布。「親和会ガイドブック」の進行状況
- 「親和会活動報告書」の原稿依頼。締切りは次回役員会1/13(土) メールは前日12日(金)まで。

文化活動

- 2/18(日)14時～16時 梅津バンド&和光高校ブラスバンド部 大教室にて。

和光ピースデイ

- 12/16(土)第1・2会議室(場所変更)
 - 11時～ピースツリー植樹
 - 12時半～「田中優氏」講演会、各界著名人のビデオメッセージ
 - 橋本のぶよさんミニコンサート、丸木美術館物品販売などの予定。

規約改定 12月役員会資料

現行	改定案
<p>第1章第1条 この会は和光高等学校親和会とよぶ。</p>	<p>第1章第1条 この会は和光高等学校親和会とよび、所在地を東京都町田市真光寺町1291とする。</p>
<p>第7条7 役員に欠員が生じた場合は、前任者と同じの選出母体により候補を選出し、役員会および全体委員会にはかつて補充する。</p>	<p>第7条7 役員に欠員が生じた場合は、前任者と同じの選出母体により候補を選出し、専門部会・学年会・役員会にはかつて補充する。</p>
	<p>第8条6 会長を除く、役員会内での役職を変更しなければならない必要が生じた場合は、役員会の承認を経て、変更することができる。</p>

提案理由

1. これまで住所が記載されていない
2. やむを得ず、役員交代の必要があった場合、現実的には全体会を開くことができないため、正式に承認が得られず、非常に不合理な状態で活動せざるを得ない。全体委員会を開く代わりに、各専門部会・学年委員会・役員会での承認をもって、交代を可能にしたい。
3. 役員交代に伴い、役職を変更しなければならない場合などがあったとしても、現状では不可能で活動に支障が出るケースがあるため、改善したい。